

意見・質問	回答
<p><一般競争入札案件></p> <p>①平成29年度 県営ほ場整備事業（面的集積型）高階第2地区 用水機場工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案件名に平成29年度とあるが工事の発注が遅れてきているということか。 ・ 当該案件と関連工事も応札者が1者だが、他の案件で入札不調などがあったのか。 ・ 今年度は災害関係の工事が多く発注されており、入札参加が少なくなることは分かるが、関連工事は昨年度の発注である。このことについてどう考えているか。 ・ 入札参加可能者数21者いるなかで応札者が1者しかいないということについて、工事の発注時期の検討などはしたのか。 ・ 入札公告日から入札参加申請期限が短いということはないのか。 ・ 一者応札についての発注機関として原因の分析や対応をどのように考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区内で発注する区画整理工事に進捗を合わせるため、このような時期となった。 ・ 他の案件で入札不調などはない。 ・ 近年の県営ほ場整備事業については予算規模が大きいこともあり、また他に発注している区画整理工事も分割して発注しているため入札参加者が少なかったと考えている。 ・ この地区については同時並行で6者くらい施工している。この6者については入札参加が厳しいかもしれないが、工事の内容は難しいものではない。また、発注時期については、来年度の営農開始のこともありこの時期に発注せざるを得なかった。 ・ 県の標準的な日程で期間を設定しており、短いということはない。 ・ 過去5年間でも今年は一者応札が多くなっている。明確な原因というところまでは特定できていないが、人手不足も影響していると考えている。発注機関としては、発注時期の平準化や発注見通しの公表など実施しているところであるが、適切な工期の設定などに努めていきたい

意見・質問	回答
<p>②赤瀬ダム堰堤改良（ダム管理用制御処理設備）工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 過去に改修を行った業者はどこか。 ・ どのような工事の内容か。 ・ メーカーの指定はあるのか。 ・ 機器は特殊なものなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本無線株式会社である。 ・ 機器を設計・製作し、現地で据付けまで行う内容となっている。 ・ メーカー指定はなく、仕様さえ満たしていれば問題はない。 ・ ダム特有の設備ではある。
<p>③犀川左岸流域下水道 設備127号工事（汚泥脱水電気設備）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応札者が1者であるが、JVの工事であり、入札参加資格の受付期間が短いのではないか。 ・ 入札参加の期間が少ないといった声は業者から聞こえてこないのか。また、そういったことをヒアリングしているのか。 ・ 落札決定時に技術者の専任性の確認は不要としているが、これはどういうことか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県の標準的な期間となっており、特に短いとは考えてはいない。また、県では年間通しての発注の見込を記載した発注見通しを公表しており、それによりある程度受注の予定を立てられるようにしているところである。 ・ 県でヒアリングということはしていないが、地区や県の建設業協会から入札制度等の要望を受ける場面が多々あり、その中でそういった意見は挙がっていない。 ・ 通常、一定金額以上の工事では技術者を専任で配置しなければいけないという建設業法上のルールがあるが、今回の工事は工場で機器を製作し、その後現場で据え付けるものとなっている。工場製作に係る期間は建設業法上、専任が不要とされ、現場で据え付ける際に専任が必要となる。現場据付の時期が落札決定時ではまだ決まっていないため、専任性の確認

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> • もっと入札参加者を増やす手立てを考えるべきではないか。 • 今回の設備は他の関連する機器とメーカーと揃える必要はあるのか。 • 異なるメーカーで正しく動作するのか。実質、既設の機器のメーカーに合わせなければいけないとなると、入札参加可能者数は絞られるのではないか。 • 	<p>は不要とされており、落札決定後、現場施工に入る段階で専任制を確認することとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 近年、入札参加者が確かに減少しており、今年度は1者応札の案件が一般競争入札の2割を占めているところである。その現状に対して、なぜこのような状況になっているのかははっきりと原因はわかっておらず、入札参加期間も含め、分析・検討して入札に参加しやすい環境づくりに務めたいと考える。 • 特にメーカーの指定はない。 • 特にそういうことはない。今回の工事は電気工事であり、現場操作盤等の更新がメインとなっており、メーカー特有のものはない。
<p><指名競争入札案件> ④いしかわ総合スポーツセンター排水設備修繕工事</p> <ul style="list-style-type: none"> • 5者辞退しているが、その理由は何か。 • 「施設を営業しながらの施工となるため」という理由で指名者を絞って選定しているが、どういうことか。 • 指名者の半数が辞退しているが、こうい 	<ul style="list-style-type: none"> • 人員の工面ができないため、辞退したと聞いている。 • 年間50万人が利用する施設であり、管の圧が変わると、下水が逆流するなどのおそれがあった。そうなった際の施設利用者への被害や、復旧も簡単ではないことなどを考慮した結果、施工能力のあるA等級の業者から選定を行った。 • 指名競争入札においては、入札参加者が

意見・質問	回答
<p>った入札は不成立としないのか。</p>	<p>2者に満たない場合に入札を取りやめることとしており、本件は5者が入札参加しているため、正常な入札として取り扱う。</p>
<p>⑤一般国道249号 道路災害防除工事（藤波工区）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工場所に近い業者から指名選定をしているが、指名されていない業者の住所を見ると、より近そうな者がいる。これは、実際の営業所との距離で決めているのか。 ・ 特別の交通規制が必要としているが、どのような規制か。 ・ 業者の所在地と建設機械の置いてある場所は同一なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ そのとおりである。 ・ 長い仮設と防護柵を設置した上で、近くの高圧の電線を防護し、大木や民家に配慮しながらの交通規制となる。 ・ 同一の場所である。
<p>⑥運転免許センター高圧真空遮断器取替等工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工場所から近い業者を選定しているが、金沢市内の業者が対象となっている中で、果たして距離は重要なのか。 ・ 距離の他に選び方はないのか。 ・ 入札結果を見ると、入札金額にばらつきがあり、受注意欲の無い業者が数社いるように思えるが、受注意欲のある業者を選定することはできないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの業者がいる中で、距離は業者選定する上で一つの指標だと考えている。 ・ 距離のほかに、受注機会の均等化の観点から、過去の指名回数や手持ち工事の状況を考慮するなどが考えられる。 ・ 業者の受注意欲を図る指標等は持ち合わせておらず、また発注者側でそういったものを設定することは難しいと考える。

意見・質問	回答
<ul style="list-style-type: none"> 距離はどういう風にはかっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 地図上で施工場所を中心に円を描くことで距離を判断している。
<p>＜随意契約案件＞</p> <p>⑦一般国道 249号 外 災害に強い道路整備（緊急応急対策）工事（その1）</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事着手時には設計ができないことから、県の担当者と業者の担当者が打合せをし、仕事を進めた後に見積りをとるという流れか。 災害応急の工事は工事の終わりかけに契約を締結するものなのか。 工事のボリュームがわかれば、それを県の積算基準にあてはめて予定価格を算出するということによいか。 業者から見積りをもらうタイミングと予定価格を算出するタイミングはどちらが先か。 今回の工事は工事箇所が9か所あり、8月31日に災害が発生し、同日工事着手、完成が1月10日となっている。9か所施工するのに1月までかかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 概ねそのとおりである。工事着手時には倒木等をどけるよう指示し、工事が進んだあとにどれぐらい工事のボリュームがあったのか県の担当者と業者で確認を行い、精算的な形で契約を締結する。 8月に発生した豪雨災害に係る応急工事は本件含め26件同様の工事があり、時間的に契約をすぐに締結する余裕がなく、精算的な形で契約を結んだ。応急工事の件数が少なければ、工期の途中で契約を締結する場合もある。 そのとおりである。 業者から見積りをまずもらい、その見積書に記載されてある工事の数量を県の積算基準にあてはめて予定価格を算出する。 作業は1週間程度で終わっているのだが、業者からの数量の報告等に時間を要するため、このような日付となっている。